

福島県滞在中に新型コロナウイルス感染症が疑われた場合

☑ **風邪のような症状、発熱、強いだるさ、息苦しさ** のいずれか強い症状がある場合

最寄りの診療・検査医療機関を探す

マップから探す



または

一覧から探す



自院患者以外も対応している医療機関は**493件**。
うち、小児患者対応医療機関は**176件**あります。(2023/2/1現在)

☑ **自院患者以外も対応可能な医療機関**を探してください。

☑ **小学生及び中学生**は上記に加え**小児患者対応可能な医療機関**を探してください。

医療機関が近くに無いなど、
見つけれない場合は電話相談

見つけれられた場合は
医療機関へ電話相談

※旅行前に宿泊先近くの医療機関を探しておく心安心です。

受診・相談センター
(休日・平日問わず24時間対応)
0120-567-747

※耳の不自由な方はファックスでご連絡ください。
FAX 024-521-7926



案内

必ず事前に医療機関へ電話相談・受診予約



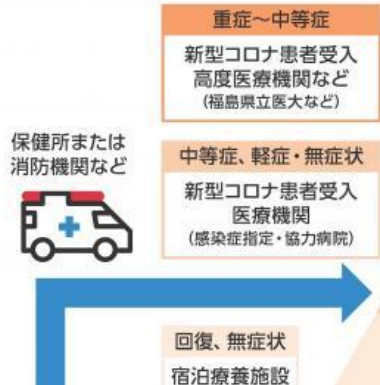
受診・検査



陽性と診断されたら 裏面へ

【参考：福島県新型コロナウイルス患者対応救急体制図】

体制図



体調不良・感染疑い

県内の保健所と全消防機関とが協定を結び、
コロナ患者やコロナ疑い患者を必要な医療機関へ
移送するとともに、速やかに治療が受けられる体制
を整えています。

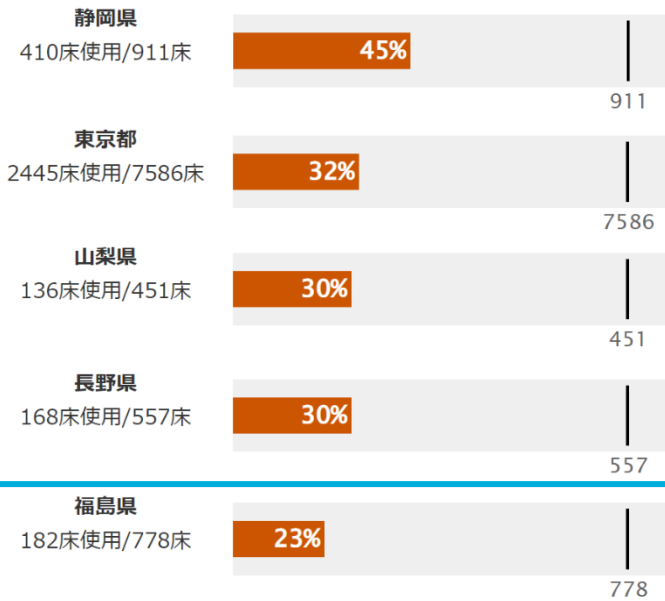
福島県滞在中に新型コロナウイルス感染症陽性と診断されたら

【医師の判断により入院が必要な場合】

- ☑ 福島県の新型コロナウイルス感染症患者受入医療機関の確保病床数は2023年1月26日時点で、**通常時最大770床、緊急時最大842床、重症者用病床数46床**を準備。

【病床使用率】

2023年2月1日現在 厚生労働省統計より



【新規陽性者数】

2023年2月6日現在 厚生労働省統計より



- ☑ 福島県の**病床利用率**は2023年2月1日現在、**約23%**。東京都や、合宿地として人気の他県と比較しても**病床利用率は低く**、病床数も比較的多い。

※2/5時点で病床使用率は22.2%・171床に減少

- ☑ 2023年2月6日福島県の**新規陽性者数**は、**237名**。全国的に減少傾向にあり、福島県も同じく**減少傾向**となっている。

【軽症の場合】

- ☑ 軽症者や無症状者専用の**宿泊療養施設**は2023年1月26日時点で、**10施設・1,224室**。

圏域	ホテル数	受入規模
県北	2施設	346室
県中	2施設	242室
県南	1施設	90室
会津	1施設	24室
相双	1施設	115室
いわき	3施設	407室
	計：10施設	計：1,224室

- ☑ **1日3食提供**
- ☑ お弁当のほかにおかゆやゼリー等の**補食を常備**
- ☑ **お水やお茶を常備**
- ☑ **Wi-Fi完備**で学校や保護者とのやりとりも心配なし
- ☑ 施設までの移動は県の**移送車（タクシー、無料）を手配**

※中学生以下の場合は保護者付き添いの入所が必要

利用申請は福島県フォローアップセンターへ

福島県フォローアップセンター
0120-897-089（24時間対応）

宿泊療養施設利用について
詳細はこちら



※宿泊療養の電子申請システムが2023年2月8日(水)9時から受付開始